



NTT労働組合退職者の会
高知県支部協議会

通信

2003年10月20日 第17号

NTT労働組合退職者の会
高知県支部協議会
会長 大平治男

NTT労働組合退職者の会高知県支部協議会 第5回総会議案書 (第一号議案)

(★総会当日ご持参下さい)

告 示

NTT労組退職者の会高知県支部協議会第5回総会を下記のとおり開催します。

記

1. と き 2003年11月13日(木) 午後2時～
2. と ころ 高知グリーン会館(2Fグリーンホール)
(TEL 088-825-2701 高知市本町5-6-11)
3. 議 題 1. 2003年度 活動方針(案)について
2. 2003年度 予算(案)について
3. その他

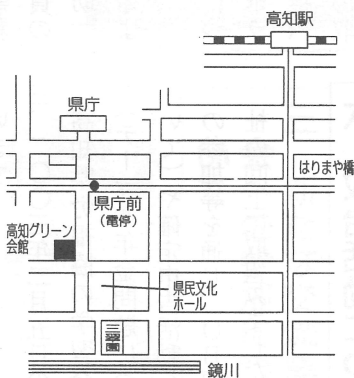
以 上

2003年10月20日

NTT労組高知県グループ連絡協議会
会 長 間 嶋 祐 一

NTT労組退職者の会高知県支部協議会
会 長 大 平 治 男

*会場設営の都合上、同封の葉書にて「総会への参加の有無」と「懇親会への参加の有無」を表示し、11月5日必着で返送願います。



安心、信頼、生きがいあふれる21世紀

みんなと共に！

はじめに

不安定な政治・経済をめぐり国内外の情勢に加え、米・英のイラク戦争が泥沼化し解決の糸口を見失いつつあります。

また、テロ対策、戦後復興、国際貢献、北の脅威等を口実に、相次ぐ戦争準備法案が策定されるとともに、遂に憲法改正のための国民投票の実施、「痛みを伴う

経済活動においても、不況を口実としたリスストラの波は衰える事なく、大量の失業と雇用形態の緩和に便

構造改革」の名のもとに、医療・税制・年金の後退、独立法人化の美名による、教育分野への採算主義の導入等、国民生活は今や、戦後最大の脅威にさらされています。

この様な内外の不安定な中で、少年犯罪や凶悪犯罪の増加。少子高齢社会のひ

乗した、パート化や派遣労働者の増大等、国民生活破壊の状態は、より深刻となつていますが、国の経済政策は、金融機関保護・産業再生の口実のもとに血税の大量投入。株価上昇こそが日本経済再生の全てかのごとき経済運営に終始しています。

一方、NTTを中心とする情報産業は、固定電話の通話を中心とした通信から、携帯・画像等、IP、ブロードバンド化が進み、競争は益々熾烈化しています。NTT西日本は、会社発足以来初の、黒字化を達成していますが、この要因の多くが、労使の血のにじむ「さらなる構造改革」によるものであり、決して手放しで喜ぶべき状況ばかりではありません。

その成果として、春の統一自治体選挙での組織内候補の完勝、推薦候補の圧勝であり、退職者共済加入促進事務での自主活動の実践等となっています。

私達、NTT労組退職者の会の組織は質量ともに大きく飛躍しつつあります。高知県支部協議会の会員数は、一六三人(全国一〇一、七二七人)に達しています。

二〇世紀の「過酷で不安定かつ悲しみの多い世紀」をねばり強く生きぬいてきた私達は、二一世紀を「安心・信頼・生きがい」をもって暮らせる社会とするため、みんなで力をあわせ、「現退一致」の合言葉のもと、高知県支部協結成三〇周年の意義ある年を、健やかに頑張りぬきたいものです。

私達はこれまでの、NTT労組支部を中心とした労組組織に名実共に依存した活動から、可能な限り「自主・自立」を追求し、より強固な「現退一致」の運動

とに、新規退職者への「加入勧奨説明会」を開く等の取組みをしてきました。現在の会員数は一、一六三人(男五一・女六五二)となっています。

この一年をふりかえって

一 組織活動・事務局常駐について

一、会員拡大の取組みは、現退一致で取組み、二〇〇三年二月にはNTT労組四国総支部の協力のもと

二、組織運営は、概ね県全域からの選出による二五

人の役員により節々での「幹事会」で活動課題の認識の統一等をはかると共に、会員連絡の分担等を行ってきました。

三、事務局常駐体制については、県支部事務所が廃止になりましたが、週二日（火曜・木曜の午後半日）体制を踏襲しつつ、常駐者の偏りによる負担軽減、役員任務の分担の立場から、従来の四役固定から、幹事の協力をえて常駐体制を組むとともに、四役会議も、必要に応じ拡大四役会議（常駐者会議）として開催し、現役の役員員依存から可能な限り「自立」運営をめざしました。

また、四月の政治決戦山場や七月・八月の会員・共済継続の集中取り組みの期間には、連日、午後半日の複数常駐と、各地域選出の幹事も「会員との連絡・連携」を分担し活動してきました。

四、NTT四国退職者活動の連携強化のための「四国連携委員会」は、年一回の定例開催に加え、労組の大会や委員会開催時などにも課題毎の協議や勉強会を開催し、中央協やNTT労組四国総支部に要望するなど有効かつ

効果的に機能しています。

五、現役労組との対応は、県支部廃止に伴い、情報労連高知県協議会並びにNTT労組高知県グループ連絡協議会の一員として参加し、共通課題解決の取り組みをしてきました。

二 居住地組織活動について

昨年度実施の、朝倉、旭、吾川・伊野、須崎について本年度も実施したほか、新たに安芸地区も地元OB会と共同で実施しました。

春野・土佐および室戸地区については計画でまきせんでした。

三 親睦旅行について

五月二七・二八日、一泊二日で、かねてより希望の多かった島根県・隠岐島をめぐる旅を行いました。好天に恵まれ波静かな「国賀めぐり」ができ参加者の好評を得ました。

四 情報活動について

一、支部協「OB通信」は第一四号（二〇〇三年新年号）、第一五号（二

〇〇三年三月 統一自治体選・親睦旅行）、第一六号（二〇〇三年七月 会員・共済加入拡大・継続）、第一七号（全国総会報告・支部協第五回議案）として発行し、役員等の動員の元に「全会員に郵送」をしてきました。

紙面づくりも役員の分担や、掲載記事の割り振りなど事前検討も試み、今後の「編集委員会」作りの足がかりを持つ事ができました。

二、NTT労組新聞については、「ローカル通信」への大平会長による「郷土紹介」（二〇〇三年六月）や会員の方々の投稿記事が掲載されるなどOB相互の交流に役立っています。

五 福祉活動について

一、退職者共済は、制度改革で給付項目の限定等が行われましたが、慶弔を通じ会員相互の連帯活動として寄与しています。

ことに、任意共済（火災・生命・交通災害共済）は、類似の保険や共済制度との比較においても優位性があり、OB福祉を支える重要な柱となつて

います。加入・継続事務の円滑化にむけ全会員の協力のもとに、「自助」の発展への一助となるよう取組めます。

二、ボランティア活動については「NTT高知ボランティア」活動との連携、安芸・宿毛のOB会の取組みに加え、多くの会員が様々な活動に参加しています。二一世紀の福祉と人権を支えるためにも、こうした取組みの一層の発展を願いたいと思

います。

三、二〇〇三年二月五日の高知県労協の学習会（テーマⅡ年金問題について）や確定申告活動への参加等を通じて、OB福祉の向上に取組みました。

六 政治活動について

一 第一五回統一自治体選挙闘争では、組織内候補の田村輝雄君（県議Ⅱ高岡郡）、近藤強君（高知

市議）、西森英身君（中土佐町長）の当選、準組織内候補の江沢征香君（県議Ⅱ高知市）、推薦候補の岡村佳忠君（宿毛市議）の当選を勝ち取りました。それぞれの分野で、住民福祉向上のため活躍されることを祈念します。

尚、組織推薦とはなりませんが、井啓平君（室戸市長）、宗我部修（安芸市議）、森下雅文君（日高村議）が当選され活躍されています。

ます。

二、二〇〇三年七月から八月中旬にかけて「年金・税制・医療制度改正」に関する政府への請願署名活動を高齢退職者連合の仲間とともに取組み、会員の方々の積極的な協力です。高知県支部協議会で、高退連Ⅱ七、四七〇名・全国のNTT労組退職者の会Ⅱ七四、一八四名・全国の高齢退職者団体の合計Ⅱ一、〇八一、〇七

高知県支部協関係 活動報告

- | | |
|-------------|----------------------------------|
| 2002. 11. 1 | 第4回総会 NTTプラザ高知 |
| 12. 2 | 情報労連県協・グループ連絡協合同幹事会 |
| 12. 10 | 第1回幹事会（常駐体制・任務分担等） |
| 12. 13 | 第4回四国連携委員会（担当県＝愛媛） |
| | 第1回NTT労組四国総支部委員会（松山） |
| 12. 14 | 退職者文化講演会（電友会と共催） |
| 12. 17 | 高知県高退連幹事会 |
| 12. 26 | 「会員名簿」・通信「14号」発送 |
| 2003. 1. 6 | 情報労連県協「新春旗開き」（NTTプラザ高知） |
| 2. 1 | 情報労連県協「囲碁・将棋」大会（NTTプラザ高知） |
| 2. 7 | 高退連（高知地区）確定申告相談説明会（NTTプラザ高知） |
| 2. 14 | 2003年3月末退職予定者への説明会（NTT高知） |
| 2. 19 | 第2回幹事会（統一自治体選の取組み・旅行申込みの開始等） |
| 2. 25 | 高退連幹事会 |
| 3. 3 | 「通信15号」発送 |
| 3. 14 | NTTプラザ高知廃止に伴う「感謝の集い」 |
| 3. 24～25 | 第5回四国連携委員会（松山） |
| 4. 4 | 第15回統一自治体選挙闘争（～4. 29まで各種選挙の取組み） |
| 4. 5 | 居住者会（高知・旭北・朝倉地区） |
| 4. 23 | 安芸地区居住者会 |
| 5. 1～2 | 春の生協加入促進、四国・説明会（高松） |
| 5. 17 | 高知電友会総会（高知商工会館） |
| 5. 24 | 伊野町・吾北地区居住者（伊野・枝川） |
| 5. 27 | 全国代表者会議（熱海） |
| | 親睦旅行「隠岐」（44名）出発（1泊2日） |
| 5. 28 | 全国共済生協担当者会会議（熱海） |
| 6. 11 | 高退連「対県交渉」（ふれあい高知No.22＝2003.6.16） |
| 6. 26 | NTT労組四国総支部委員会（松山） |
| 7. 7 | 第3回幹事会（共済事務への対応について） |
| 7. 10 | 共済更新書類・通信「16号」発送 |
| 7. 24～25 | NTT労組四国総支部定期大会（高知） |
| 9. 14～15 | 第5回全国総会・2003高齢者集会（東京） |
| 9. 19～20 | 北方領土返還要求集会（北海道） |

三名)の署名が集約され、全国の高齢者団体連合の代表により九月一六日に政府に提出されました。

二〇〇三年度活動方針

一 組織活動・事務局常駐について

「加入・お誘い」を展開し、会員拡大をはかります。

二、NTT事業所の大幅改廃やOB施策の見直しが進んでいることから、退職者の会がOB同士の連携・出会いの場となるよう役割を高めます。

従って、今後の活動展開に当たっては、ブロッ

ク毎の様々な活動や行事に柔軟かつ的確・タイムリーに対応できるよう組織運営に工夫を加えます。

三、事務局常駐は、これまでと同様、毎週火曜・木曜の午後半日とします。

節々での重要活動の案件が集中する時期には、常駐日の拡大並びに常駐者人員の複数配置等を行い常駐執務内容の充実をはかります。尚、これらの活動に対処するため、これまでの四役会議を「常駐者会議」として運

営します。

四、事務局運営の強化・効率化をはかるため、ノートパソコン一式を購入配備し、事務局運営に必要な機器備品の全ての、労組依存の不便解消をはかります。

五、四国連携委員会活動を通じ、各県の優れた活動を取り入れるとともに、NTT労組四国総支部との連携強化をはかります。

あわせて、NTT西日本労組の組織見直しへの対応をはかります。

六、支部協会費については、現役労組組織の再編により、自主(財源による)活動の強化が不可欠となっていますが、「全国統一会費」移行については、全国の動向を見定め方針化することとします。

本年度は現在の「特別会計と一般会計の整理」をはかり、引き続き節約につとめます。

従って、支部協会費は一、〇〇〇円(実質は二〇〇四年度会費となる)は据置きとします。

年金・医療等改悪阻止の署名

全国から二〇〇〇人が結集！

目標をはるかに突破し高齢者パワーを見せつける!!

九月一五日、東京・シビックホールにおいて『安心と信頼の社会保障制度を確立しよう』とのメインスローガンのもとに「二〇〇三全国高齢者集会」が開催され、七、八月に取組まれた「年金・税制・医療」改正に関する請願署名の集約結果が発表され、目標七〇万署名を大きく上回る、一〇八万

とが報告されるとともに、この署名は一六日に政府に対する請願署名として提出された。

集会は、連合本部等の来賓挨拶などに続き、『全ての世帯の人々が安心して暮らしを送るために退職者連合が先頭にたって行動する』との「全国高齢者集会アピール」が採択された。

名分の署名が集約(NTT退職者の会で七四、一八四名分、内高知県支部協議会分二、二一五名)されたこ

役員改選では、西田会長が退任、新たに真柄会長、加藤副会長(NTT退職者の会)、竹内幹事(NTT退職者の会)らによる新体制が発足した。

一人ひとりの力、選挙を通じて



東京・文京区シビックホールでの高齢者集会

二 居住地組織活動について

既に実施している地区について継続実施するとともに、春野・土佐および、室戸地区について計画実施します。

また、地元OB会のみで実施している地域についても働きかけを行い、活動を拡大していくこととします。

三 新たな交流集会への参加について

一、役員の育成と会員相互の交流を目的に開かれる全国交流集会(二〇〇四年五月)に新任役員を派

皆さんのご参加をお待ちしております 退職者文化講演会のご案内

1. 日時 12月13日(土) 午後3時から
2. 場所 高知商工会館4階 高知市本町1-6-24
3. 演題 「一豊の妻・千代」へそくり日本一の謎に迫る
4. 講師 土佐史談会会長 佐伯賢一氏
5. 主催 退職者の会・高知電友会

一豊公の妻千代さんは、賢妻として有名ですが、その実像は謎が多いようです。

今回は講師が本邦初公開の謎に迫ります。ご期待下さい。

☆忘年会にも参加しませんか!!

お申込みは電友会 ☎ 088-871-1246 まで

四 親睦旅行について

今年度は二泊三日で実施します。実施時期は四月頃としますが、その他希望により遠隔地への旅行も考慮していきます。

五 情報活動について

一、退職者共済のメリットに着目し、節々でのPR活動と自助努力の重要な手段の一助となるよう加

六 福祉活動について

一、退職者共済のメリットに着目し、節々でのPR活動と自助努力の重要な手段の一助となるよう加

一、支部協「OB通信」の発行を年四回とし、地域の仲間の情報を掲載するなど、内容の充実をめざします。そのため、役員の担当制と編集方針の策定を行い、会員に「役立つ」情報提供に努めます。

二、NTT労組新聞の「OB紙面」への投稿に務めます。

チット言わいとおせ



今年の4月、妻宛に高知市長名で、老人保険高額医療費支給申請書が送られてきた。

ところで、今年3月の老人高額医療費償還申請支給実態調査結果を見ると、高知県は53市町村からの回答で、該当者12,000人余りのうち、8,700人余りが返還請求をし、残る約30%の未払金が4,000万円余りとのこと。又この調査書では、全国自治体1,529の回答を得た未払額は9億2,700万円余りとのこと、高額医療費は返還請求をしないと支払ってくれないことを良い事に、多くの市町村では何の通知もしないとのこと、全国の返還請求率は66.5%である。

さて残った未返還金はどこへ行つたろう？

何とのうワヤニシタ話ぢやのうし！

入促進・年度更新期（毎年七月）の活動の円滑化をはかります。

会員の参加、労金友の会活動への参加をはかりま

また、労働運動においても、全国最大の単組として労働時間短縮等わが国の労働運動の先陣としての役割を担ってきまし

等の選出は幹事会で決める事とします。

七三〇周年記念行事について

一、高知県支部協議会は、一九七三年結成から三〇周年の節目を迎えます。

通信省・電気通信省・

電電公社・NTTへと日

本の政治・経済・国民生

活の発展を支え続け、今

日のIT国家へと発展し

た事業の中核として働い

てきた誇りをお互いに確

認し合う機会でもありま

す。

八 高齢・退職者活動について

一、「情報労連高知県協議

会」「NTT労組高知県

グループ連絡協議会」へ

役員を派遣し、退職者活

動内容の反映をはかりま

す。

二、高知県高齢・退職者団

体連合活動に積極的な参

加すると共に、引き続き

役員を派遣します。

九 政治活動につ

年金・医療・税制面など、

痛みを伴う「聖域なし」の

構造改革のしわ寄せの大半

が、高齢者を中心とした国

民に集中されています。

この状況を打開するため、

現役と一体となり政治闘争

を戦いぬきます。

衆議院選挙においては、

NTT労組の推薦する民主

党の高知「一区・五島正規

二区・田村くみこ」「三区・

川添義明」の三候補を推薦

し戦います。



生きがいあふれる二一世紀の実現を！

第五回全国総会 開かれる

NTT労働組合退職者の会第五回全国総会は、

九月一四日、東京・全電

通会館ホールにおいて、

代表員をはじめ現職労組

代表ら約一五〇名が参加

し、「安心・信頼、生きが

いあふれる二一世紀、み

んなと共に！」とのシン

ボルフレーズのもとに、盛大にひらかれた。

冒頭、加藤会長は当面

する課題についての挨拶

で、その第一は「福祉制

度改悪阻止のために、今

秋から来夏の参院選まで

の政治決戦を、高齢者パ

ワーを結集して勝ち抜く

第二は、年金支給率五四

%への引き下げ阻止。第

三は十万人を突破した退

職者組織の活動強化を目

指し、来春ブロック活動

者集会を開くこと等につ

いて強調した。

本年度の方針では、こ

こ数年来、NTT労組の

改変が進んでいる事から、

退職者の会としての「自

主・自立」会員の「健康・

親睦・相互扶助」を基本

に「心身とも健康で安心して暮らせる社会」の実現をめざし「高齢者福祉の実現」その為に一層の「現退一致」の活動、わけでも当面する「国政選挙」勝利に全力をあげる。また、組織拡大にむけ、会則の一部が変更され、

「会員」は「NTT労組規

約第一九条三項」に基づ

く、退職者特別組合員と

なり、現退一致の絆が強

まり、加入促進がより強

化される事となった。

尚、この総会の代議員

として大平会長が、オブ

として岡村事務局長が参

加した。（詳細は、NTT

労組新聞第一八九号（九

月二〇日付）を併読・参

照されたい）

退職者共済支払い状況

（二〇〇三年六月一日～九月三〇日請求分まで）

お祝い

☆喜寿（三件）

大平 治男

住江 逸勝

古谷 日出夫

☆金婚（四件）

一円 君恵

お悔み

☆本人死亡（三件）

柳原 敏幸

沖 敏子

細木 昭一

☆配偶者死亡（一件）

下山 慶子

任意脱会

☆任意脱会（三件）

岡原 照之



二〇〇三年九月一四日
全電通会館での総会